

茨曾根応援団事業

2023年度
「地域と学校パートナーシップ事業」実施計画

茨曾根応援団事業

～子どもと地域が元気になる取組をすすめます！～

① 学校行事への 支援・参加 ～茨曾根応援団 大募集～

☆田植え、稲刈り、子ども大
風合戦、150周年記念事
業など、学校行事にぜひと
もご支援・ご協力をお願い
いたします。子どもたちと
一緒に活動をお楽しみくだ
さい。

② 教育活動への 支援・参加 ～茨曾根の財産に ふれる体験学習～

☆1・2年生の野菜作りや干
し柿作り、昔の遊び体験、
総合的な学習や各教科での
講師など、ゲストティチ
ャーとしてご指導してい
ただいたり、一緒に活動に
参加したりしましょう。

③ 授業参観・参加 ～授業参観・学習ボ ランティア～

☆参観日に、子どもたちの
授業の様子をぜひとも見
においでください。また、
学習ボランティアとして
もご参加ください。



④ あいさつ 運動の推進

～あいさつで
ひろげよう
ちいきのわ～

☆あいさつは、茨曾根小
学校の宝であり、茨曾
根地域の財産です。学
校と地域が連携してあ
いさつ運動を推進しま
しょう。

茨曾根 応援団事業



茨曾根応援団
事務局

⑤ 地域の方々も 参加できる学 校行事を工夫

～祖父母や地域の方々
が参加する活動を～

☆地域・保護者・子ども
・職員が一体となって
活動する学校行事を工
夫していきます。
※アフターコロナの
状況をみながら

⑥ 校地整備の 推進 ～緑と花いっぱい作戦～

☆校地の草刈りや剪定等、
校地整備をすすめます。
☆校庭に花壇を作ったり、
畑で作物を作ったりし
ての緑と花いっぱいの
学校を目指します。

⑧ グラウンド芝生 の有効活用

～芝生で体力アップ・元気アップ～

☆学校・PTA・地域が連携して、
芝生の管理運営を進めます。
☆グラウンド芝生の有効利用を考
え、地域の交流や学びの拠点作
りをめざします。

⑦ 安心・安全な 茨曾根 ～子どもの安全見守り隊～

☆地域・保護者の皆様か
ら「子ども見守り隊ボ
ランティア」を募集し、
登下校の様子や集団下
校時の見回りをしてい
ただき、子どもの安全
・安心確保に努めます。

1 茨曾根応援団事業のねらい

- 地域教育コーディネーターを配置し、茨曾根地域が伝統的に行ってきた地域ぐるみによる学校支援の体制をより明確にした上で、地域と学校が連携し、新潟市が進める「学・社・民の融合による教育」を推進する。
- 地域教育コーディネーターを中心に、これまでPTA、青少年健全育成会、自治会、公民館等で独自に行ってきた地域と学校との様々な連携事業を「地域と学校パートナーシップ事業」<茨曾根応援団事業>として統一し、共通理解のもとに連携を図る。
- 子どもたちが様々な人たちと触れ合う場や機会を提供し茨曾根の財産「ひと・こと・もの」を大切にされた教育を地域をあげて支援し、推進する。

2 地域教育コーディネーターの委嘱

☆地域教育コーディネーターを五十嵐洋子（新村）、石崎清美（上茨）に委嘱し、「茨曾根応援団事務局」として事業を推進する。

3 茨曾根応援団事務局

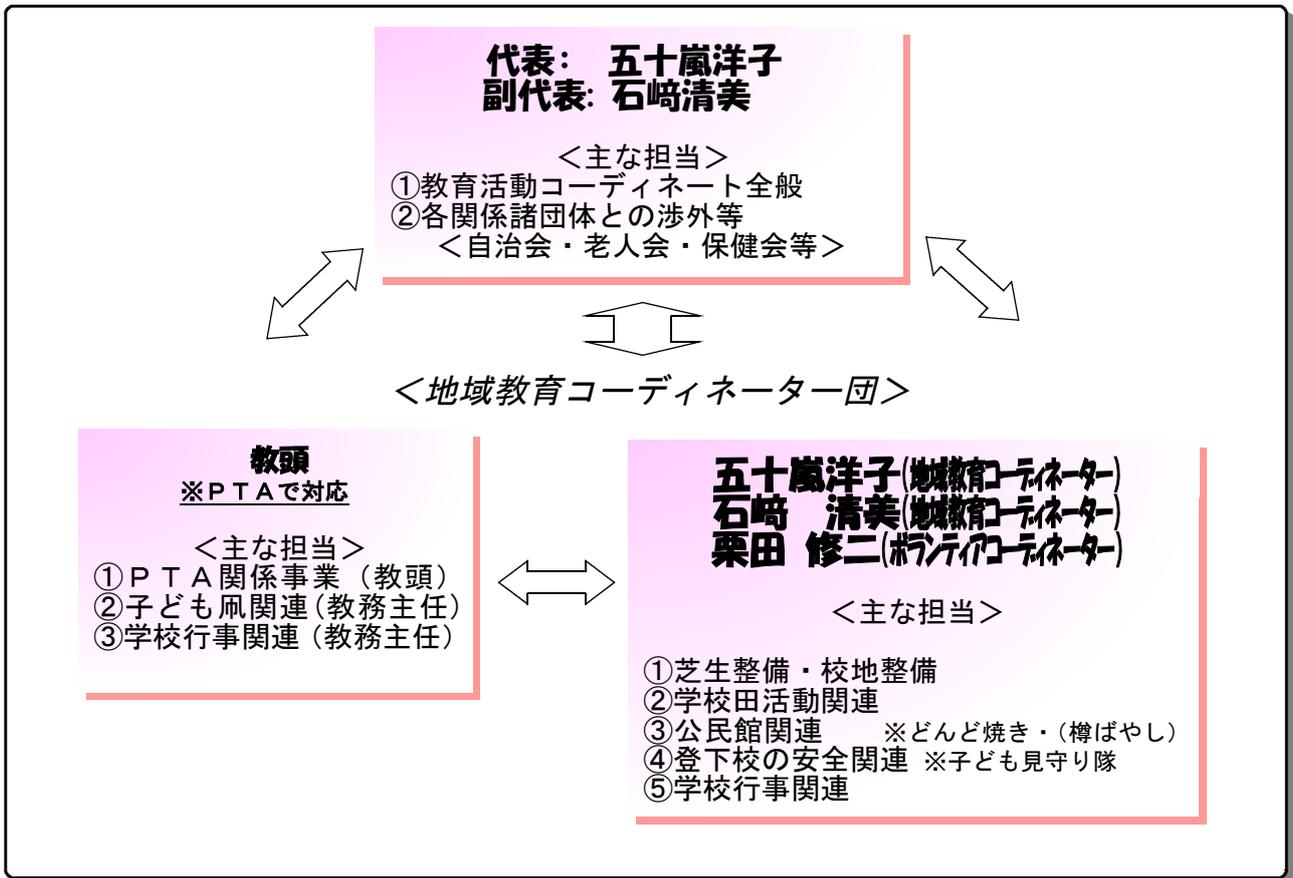
☆地域教育コーディネーターと学校担当者により、「茨曾根応援団事務局」を設置し、地域と学校パートナーシップ事業を推進する。

<パートナーシップ学校担当>

◎校長	◎教頭（パートナーシップ事業全般）
◎教務主任（渉外）	◎事務主任（会計）



<敬称略>



4 活動の概要

(1) 学校行事の支援・参加 ～茨曾根応援団大募集！～

- ☆下記の行事・活動について「応援団」を募集し、支援していただく。
 ☆応援団の募集に関しては、地域教育コーディネーターを中心に地域の方々に支援・協力を依頼する。→各コーディネーターで、分担・調整を行う。
 ☆各応援団募集や学校行事の案内については、自治会長を通じて全戸配付する。
 ★期日、活動内容は4月21日現在の予定です。今後変更になる事があります。

	学校行事・活動	期日(曜)	★支援活動 ◇参加・交流活動	
①	5年生田植え	5月15日(月) 頃を予定	<田植え応援団>	★育苗見学
②	運動会	5月20日(土) ※予備日21日(日)	<運動会応援団> (★茨曾根音頭等の指導支援)	◇運動会の参観
③	子ども大凧合戦 (5・6年参加)	5月31日(水)	<子ども凧応援団> ★子ども凧作りの講師 支援作業はPTA	◇子ども大凧合戦参加 ※大凧揚げ参加者(講師及び5・6年保護者は保険加入)
④	全校登山	今年度実施なし		
⑤	5年生稲刈り	9月中旬頃	<稲刈り応援団>	★稲刈り等の支援依頼
⑥	ヨードレース 今年度は、茨っ子チャレンジ走	9月27日(水) 予備日28日(木)	<ヨードレース応援団> 会場：ビッグスワン	★コースの安全確認 ◇児童の応援
⑦	文化祭	10月21日(土)		◇作品鑑賞・参加 ◇150周年記念航空写真の撮影への参加
⑧	干し柿作り	10月中旬	<干し柿作り応援団> ★干し柿作りの支援・参加	★柿畑の樹木剪定
⑨	150周年記念 行事(誕生を祝う会)	12月2日(土)		◇参観・参加
⑩	どんど焼き	1月20日(土)	<どんど焼き応援団> ★どんど焼きの運営	◇どんど焼きの準備・支援

(2) 教育活動(教科等)への支援・参加 ～茨曾根の財産にふれる体験活動～

☆学級担任や担当者が地域コーディネーターを通じて、指導支援を依頼し、実施する。

	教科等	活動の内容	実施の時期	★支援の方法
①	1・2年 生活科	野菜作り	4月～12月	<学校畑応援団> ★畑の耕作・管理等
②	1・2年 生活科	さわし柿作り	10月中旬	<さわし柿作り応援団> ★さわし柿作りの支援・参加
③	1年生 生活科	昔の遊び (繭玉飾り)	1月中旬	<繭玉飾り応援団> ★繭玉飾りの支援・参加 ★昔遊びの交流
④	3年生 総合	桃の栽培学習 茨曾根地域学習	5月～12月	<桃作り応援団> ★桃の花粉付けや袋掛け等 ★茨曾根の歴史・文化・伝統について学ぶ学習
⑤	5年生 総合	茨曾根の豊かな 食を活かして	4月～2月	<茨曾根の豊かな食応援団> ★「豊かな実り、食材を生かして」地域から学び、 地域に活かす学びと交流
⑦	随時	上記以外に学年や教科において、支援が必要な場合は、地域教育コーディネーターを通じて、ボランティアの募集を募り、支援体制を組む。(ミシ・習字・校外学習協力等)		

(3) 授業参観・参加 ～茨曾根授業参観～

☆下記のように授業参観日があるので、いつでもご参加ください。
 ☆参観していただける場合は、当日学校にお出でいただく。

①	4月21日(金)	5時間目	◆授業参観の案内	◇PTA総会・学級懇談会
②	6月23日(金)	5時間目	◆授業参観の案内	
④	11月17日(金)	5時間目	◆授業参観の案内	◇学校保健委員会
⑤	1月21日(土)	3時間目	◆授業参観の案内	◇公民館との共催事業「どんど焼き」

(4) あいさつ運動の推進 ～ あいさつで ひろげよう ちいきのわ ～

☆子どもたちから、あいさつ標語やキャラクターを募集する。
 ☆最優秀作品及び優秀作品を表彰し、クリアファイルに掲載して児童に配付する。

①	10月上旬～	あいさつ標語&あいさつキャラクターの募集
②	10月中旬～	あいさつ標語&あいさつキャラクター作品提出
③	11月下旬～	選考委員会
④	12月22日(金)	全校朝会で入賞者および応募者の表彰
⑥	1月上旬～	クリアファイルの配付

(5) 校地整備の推進～150周年事業&緑と花でいっぱい大作戦～

	校地整備の内容	校地整備応援団の皆様	備考
①	前庭の草刈り・整備(6月)	「借老会」(上茨・清水)の皆様 代表:五十嵐隆弘様	後援会費より謝礼
	プールサイドの草刈り・整備(6・7月)	いきいき広場」(道湯)他の皆様 代表:細河與一郎様	後援会費より謝礼
②	150周年記念事業 中庭整備事業	150周年事業部(PTA校外指導部) による計画・推進	周年行事会計から支出
③	学校畑の整備・草取り	「五九朗会」(下茨)の皆様 代表:関根定一様	後援会費より謝礼

(6) 安心・安全な茨曾根 ～茨曾根小学校区子ども見守りボランティア～

☆南区交通安全協会茨曾根支部・茨曾根小学校区交通安全推進協議会・PTAとともに、子どもたちの登下校の際の安全・安心を守る活動を進めていく。

☆交通安全標語の募集を通して、地域の安全意識を高めていく。

- ・11月に標語の募集と審査
- ・12月の全校朝会で表彰
- ・看板にして玄関脇フェンスに掲示

☆畑や田んぼ仕事の合間などの「ながらパトロール」を通して、子どもたちの安全・安心を見守っていく。

☆「茨曾根小学校区子ども見守りボランティア」として、ボランティアを募集する。



(7) 校庭の芝生の有効活用

芝生管理運営委員会

☆学校・P T A・地域が連携して、校庭の芝生を維持管理していく。
☆芝生化された校庭の有効利用を考えるとともに、学びの拠点として地域にも積極的に開いていく。

◇今後の予定

☆「市教委施設課」「らう造景」と連携して、芝の補植やその世話
☆芝生ボランティアの募集（年度末3月）
☆担当者会の実施（必要に応じて随時）

◇P T A 芝生当番の実施とP T Aによる芝生活用の推進

5 パートナーシップ推進会議の設置および実施について

(1) パートナーシップ推進会議の設置について

パートナーシップ事業を推進する組織として「パートナーシップ推進会議」を設置する

(2) 推進会議の役割

- ① 本事業の推進方針に関すること
- ② 本事業の実施と評価に関すること
- ③ 本事業にかかわる情報の発信や意識の啓発・醸成に関すること
- ④ その他、本事業の推進に関すること

(3) 推進会議の構成

1 推進会議は以下の者により構成される。

- ① 地域団体の代表
- ② 学校の代表
- ③ 社会教育施設の代表
- ④ その他、座長が必要と認める者

2 推進会議には、座長を置き、構成する者の互選により選出する。

(4) 推進会議の開催

推進会議は、必要に応じて座長が招集し、開催する。

以上の実施要項をうけて、茨曾根小学校においては以下の計画により推進会議を設置し運営する。

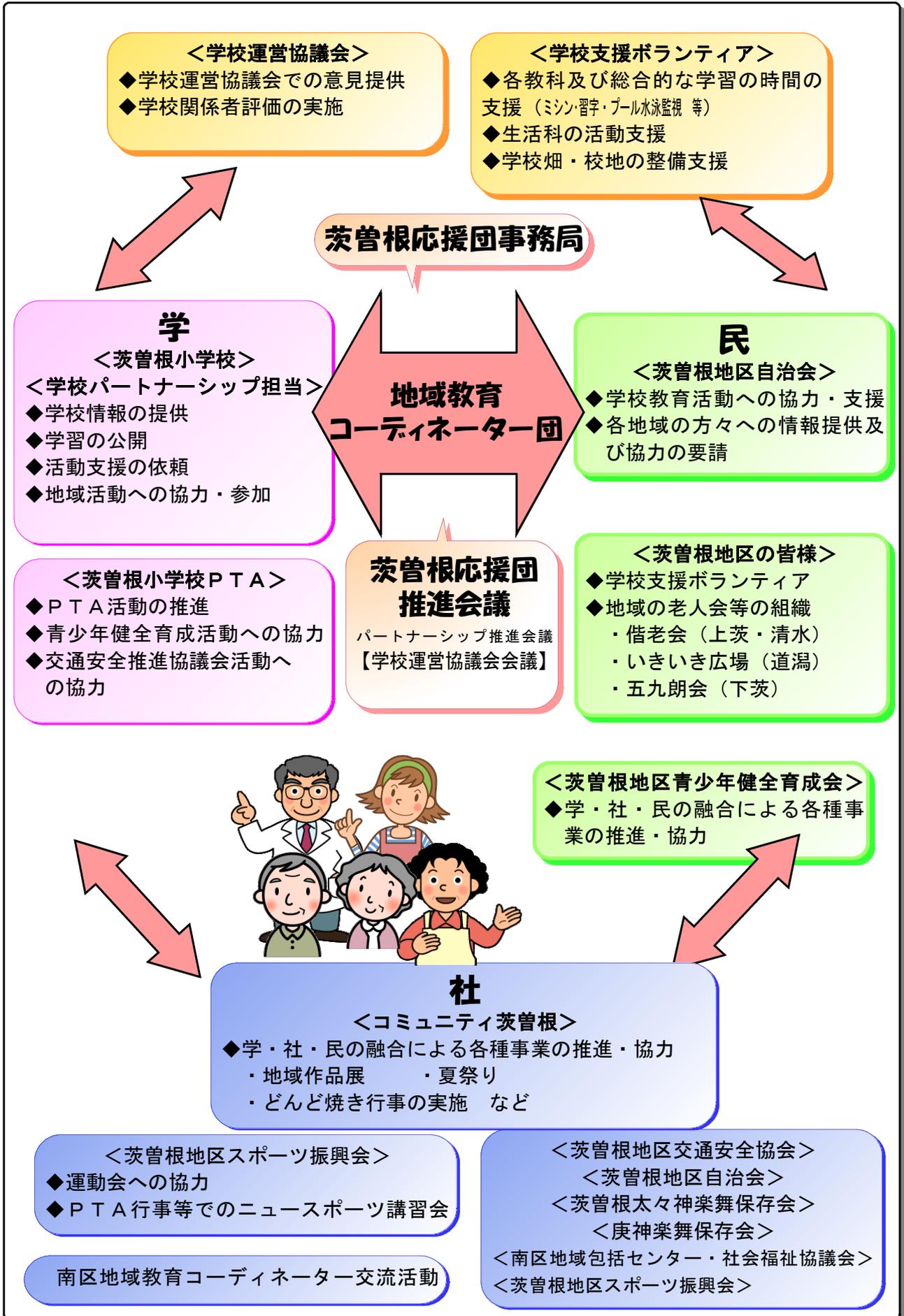
(1) パートナーシップ事業推進会議の名称 ：「茨曾根応援団推進会議」

茨曾根小学校におけるパートナーシップ事業推進会議を「茨曾根応援団推進会議」とする。
この推進会議は、「茨曾根小学校学校運営協議会」と兼ね、運営協議会の審議の中に位置付ける。また、座長は「学校運営協議会会長」茨曾根地区公民館推進委員長」が務める。

(2) 茨曾根応援団推進会議の構成

「茨曾根小学校学校運営協議会」と兼ねる。（学校運営協議会委員名簿 参照）

6 「茨曾根応援団」協力支援組織



7 地域教育コーディネーターの勤務について

<勤務時間の基本の割り振り>

※あくまでも基本なので、勤務時間の上限（週16時間）を超えなければ、変更等は自由に行っています。2人体制で業務を分担したり、協力したりして進めています。

おおよそ下記の時間内で勤務していますが、常時勤務しているわけではありません。

	日	月	火	水	木	金	土	合計
五十嵐	週休日	9:30 ~ 11:30	9:30~ 11:30	9:30 ~ 11:30	9:30 ~ 11:30	9:30 ~ 11:30	週休日	16h
石崎		13:00 ~ 16:00						

<コーディネーターとの打合せ：地域教育コーディネーター・学校職員との連携>

※定期的にパートナーシップ事業に関する情報交換や打合せを行っています。

